

## 「未病サポーター」を 地域グループ活動で育成中

CLUB WORKS

Club WROKS 代表

鎌田 普明

(かまた ひろあき)

栃木県小山市在住

福島県相馬市生まれ

二級建築士、宅地建物取引士



賛助会員の皆様、はじめまして、栃木県小山市在住の鎌田と申します。私のプロフィールを見て、不思議に思われる方もいらっしゃると思います。

私は、高校、大学と「建築」を学び、大学卒業後、住宅メーカーに就職しました。

「建築」と「現代未病」は、一見すると、とてもかけ離れています。

しかしながら、共通する考え方があることに、気づいたことが、今の私の活動につながっています。

転機はいくつかありました、バブル経済がはじけた事、21世紀がスタートしたこと…

そして、福生先生と出会い、「未病サポーター」活動は、私のライフワークになりました。

### ●「衣食住」から「フ・カ・ケ・ツ・ノ」へ さらに、「未病サポーター」

バブル崩壊後、21世紀は、福祉、環境、介護、健康、通信、農業、の時代になるとの情報から、私が「未病」の話を医療関係者から初めて聞いたのは、2000年の秋ごろです。

当時は、漢方や東洋医学のイメージがあり、私のような一般人には、関係がないことと思いつつも、「予防のことかな?」と認識し、思いつきで、3つの健康(体・心・生活)をテーマに個人活動を始めたのです。

活動を通して数々の、健康セミナーに参加する中、「免疫」に関する勉強会があり、講演者が福生先生で、一般人の私にとって、先生は雲の上の人でした。

それから、約10年後、第23回日本未病システム学会に参加した時のことです。福生先生と直接お話しができる機会があり、一般人の私に学会の会員になることを勧めてくださったのです。

このことが、きっかけで、「現代未病」の主体は、一般人であることを知り、「未病サポーター」になり、仲間を増やす活動と

なっていったのです。現在も福生先生のご指導を受けながら、活動を継続しています。(写真は第23回日本未病システム学会参加時)



### ●地域リーダーの得意分野で「仲間づくり」中〜!「コロナ禍でも、できることを」

現在、私の仲間づくりは主に、福島県、栃木県、茨城県です。各地域を立ち上げる際には、早乙女事務局長にご尽力いただき、今の活動につながっています。この場をおかりして感謝申し上げます。

最近では、コロナ禍で思うように活動できていませんが、SNSなどを活用して活動中です。

福島県は、佐藤憲義さんを中心に、「笑い」が絶えないグループ活動をしています。佐藤憲義さんは、八百屋さんを営んでおり、人とのコミュニケーションが大変上手で、多業種の方と交流をしています。

毎日、グループメンバーとFacebookを活用して交流や情報発信、さらに、病院、介護施設、観光業、(森林浴)などの方にもアプローチをしています。2018年に福島県臨床検査技師会にて未病研修が行われたこともあり、ウィズコロナでは、大きく進展が期待される地域です。

茨城県は、山本剛志さんが、リスクマネジメントを得意とする保険会社の支店長をされており、業務を通して「現代未病」を取り扱っていただいています。また、業務以外にも私と共通する、友人・知人がおり、LINEグループを活用して情報共有をしています。

栃木県は、佐藤信一さんが、農業を営みながら食品会社に勤務しております。勤務先の仲間に、「現代未病」を伝えたり、最近では、工場の責任者に直接「未病サポーター養成研修」の話を持ちかけたり、積極的に普及活動をしています。グループメンバーとは、LINE、Facebookなどを使って日々交流しています。各地域とも、リーダーは、賛助会員(個人)になっておりますので、皆さま、私共々、よろしく願いいたします。

### ●賛助会員の皆様とウィズコロナで、リアル交流できること楽しみにしています。



福島県 佐藤憲義さん  
小学校1年〜6年まで  
同じクラス  
東日本大震災後、復興  
支援のため福島を訪れ  
再会。私の良き理解者  
「現代未病」を理解し、  
議員さんなどにも、  
アプローチしています

茨城県 山本剛志さん  
1999年、ITビジネスで出会う  
よく、将来の夢を語り合いました。

トラックの運転手  
新聞拡張員を経験  
保険業界に転職し  
その後独立、現在  
全国展開の保険代  
理店会社 支店長



栃木県 佐藤信一さん

2001年、健康ビジネスで出会う  
当時、あまり交流がありませんでしたが、  
医療学会への参加がきっかけで、交流が  
深まりました。勉強  
熱心で、ヘルスリテ  
ラシーが高く、栃木  
県を任せています。  
趣味の釣りはプロ級

